

★ 日本中国当代文学研究会 会報原稿体裁基準 ★

1. 原稿

MS-WORD で作成し、電子ファイルで入稿する。

2. ページ設定

会報原稿書式（HP よりダウンロード可）を使用すること。

- ・用紙：B5 縦 横書き
- ・余白：上下 30 mm 左右 20 mm
- ・文字数・行数：40 字×33 行

3. 文字

英数字は半角、句読点や引用符は全角、漢字は日本常用漢字を原則とする。

文字の大きさは本文は 10 ポ、注釈は 9 ポとする。

4. フォント

MS 明朝（かな＋漢字）、Times New Roman（英数）、SimSun（簡体字）

5. 引用

- ① 段落の引用は前後 1 行空け、2 字落とし。
- ② 語句および作品、論文名は「」、書名および紙誌名は『』で括る。
- ③ 中国語の引用は原則として日本語に訳す。
- ④ 原文（中国語）を引用する場合は“”を用いて日本語と区別する。
- ⑤ 上記各項を基準とし、執筆者の意思を尊重しつつ、最終的には編集委員会が責任を負う。

6. 注釈

注釈は本文の末尾に一括して置き、ワードの文末脚注機能を使用する。（例会報告は除外）
ウェブサイトについてはサイト名、URL、最終アクセス日時を記す。

7. 論文の最後に執筆者名をひらがなで記し、所属先を明記する。特に所属を記したくない場合はその限りでない。

8. 用字・用語の乱れが目立つ原稿は査読の対象としない。日本語ネイティブ以外の投稿は、事前にネイティブチェックを済ませること。

以 上